

笑 顔

☆まあいじかん☆

篠山東中学校 3年1組学級通信

第 74 号

2019(平成31)年2月1日発行

発行者 松田 淳二

面接のポイント

私立や公立推薦に向けて面接練習が進んでいます。初めは緊張をしていた様子も回数を重ねることに落ち着いた雰囲気、自分の思いを伝えることができるようになってきました。面接は練習すれば必ずうまくできるようになってきます。みんなの良さを上手にアピールできるようにするために面接のポイントを書きたいと思います。これは、校長先生に面接をしていただいたときに、校長先生からのアドバイスからポイントとなることをまとめました。校長先生も教頭先生もみんなの志望校への強い思いを感じられたと褒めておられました。下に書くポイントを参考にすることで一段と面接のレベルがアップすると思います。やってみよう。

○かかとをそろえてつま先を少し広げることで、気をつけをしたときの姿勢がよくなる。

○ゆっくり話す。

○自分の言葉で自分の思いを伝える。

○キーワードとキーワードを自分の言葉でつなげる。

○文章を暗記するのではなく、キーワードを覚える。

○質問内容と応えたい内容が一致するようにする。

○何を聞かれているのかを正しく聞き取る。

○何を答えるのかを簡潔にまとめておく。

○主語と述語を合わせて応える。

○結論から先に応える。

○手を上げるときはまっすぐ挙げる。

頭髪や袖のボタンなどの身だしなみを整えている人が増えてきました。面接練習をしてほしいと言ってくる人もいます。面接の15分～20分間に自分の良さを自分の言葉や表情で伝えられるようにしておいてください。この経験は、これからの将来、何回も受ける面接の基本になります。ポイントを押さえながら何回も練習をしてみよう。みんなならできる。

